

この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査として、総務大臣の承認を得て実施するものです。

民間企業投資・除却調査 調査票

内閣府 経済社会総合研究所

提出期限 平成21年11月30日(月)

提出された調査票は統計作成目的以外には使用いたしません（税務情報等に使用することは決してありません）。また、統計法に基づき貴社の秘密は厳守いたしますので、ありのままをご記入願います。

【調査の実施】

この調査は、内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部国民資産課（電話：03-3581-0601(直通)）が、株式会社 野村総合研究所に委託して実施しております。調査票の発送・回収は、株式会社 野村総合研究所に委託しております。調査内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先：民間企業投資・除却調査事務局

電話：045-345-0516 FAX：045-225-6216

E-mail：shisan@truenavi.nri.co.jp

ホームページ：http://_____/

（受付時間）月～金曜日 9:00～17:00

投函・回答期限：平成21年11月30日(月)

【記入上の注意】

同封している「調査票への記入の手引き」にも目的、注意等が記載されているので、参考にしてください。

本票は、平成20年度の決算に基づき、資産台帳、財産目録、貸借対照表などの計算書類により記入してください。なお、平成20年度とは、原則として平成20年4月～平成21年3月を指しますが、決算期の関係でこれにすることができないときは、この期間を多く含む貴社の会計年度により記入しても差し支えありません（(6)に会計年度を記入してください。）。

記入に当たっては、黒のボールペンを使用してください。

数字はすべて算用数字（1, 2, 3など）を用いてください。

単位未満は四捨五入してください。

【調査票の提出】

回答は、この調査票にご記入の上郵送していただくか、インターネットを利用して回答してください。また、左記アドレス宛にFAX・メールを利用して返信することも可能です。

< 郵送により回答される場合 >

同封の返信用封筒に調査票を封入の上、郵便ポストに投函してください。

< インターネットを利用する場合 >

左記ホームページに用意された回答フォームに記入し、送信してください。記入に当たっては、同封の「認証番号・パスワード通知書」に記載された認証番号・パスワードを使用してください。

貴社の概要

整理番号

事前に印刷されている法人名、本社・本店の所在地、主要業種名に誤りがある場合は、二重線で消し、正しい企業情報をご記入ください。

(1)法人名	(3)資本金 平成20年度末における法人全体の払込 済資本金または出資額を記入してください	千億	百億	十億	億	千万	百万円
(2)本社・本店の所在地 調査票記入時点の所在地(単独事業 所の場合は、その事業所の所在地)を記 入してください	(4)主要業種名 平成20年度中の収入額または販売額が 最も多い業種。変更がある場合は、記入例 の主要業種名より該当する業種と番号を選 んで記入してください	業 種 名					
(5)消費税の経理処理方法 貴社の経理処理による帳簿価額が消費税抜きか消費税込み かについて、該当する番号を「 」で囲んでください	1 税抜き 2 税込み 3 併用方式	番 号					
(6)会計年度 貴社の会計年度の開始日と終了日を記入し てください	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 から 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 まで						

部 課 名 (電 話)	(- -)	担 当 者 氏 名	ふりがな
---------------	---------	-----------	------

調査票の内容について照会する場合がありますので、記入をお願いします。

第2面・第3面の記入について

貴社は、有形固定資産への投資額を新設・中古等に分けて金額ベースで記入できますか？

はい →
いいえ →

第2面（このページ）に記入してください（第3面は記入不要）

第2面は「投資額計」のみ記入し、第3面（次のページ）に進んでください

- A . 有形固定資産の取得・改修等

平成20年度中に取得・改修等を行った、耐用年数が1年を超えて生産活動に関わる有形固定資産について、1から11までの資産項目区分別の合計額を記入してください

百万円単位で記入してください（単位未満は四捨五入してください）

コンピュータ・ソフトウェアなどの無形資産は含めないでください

国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください

本社事務も生産活動の一部であるため、例えば製造業や卸売業の事務部門のみが入っている本社ビルも資産項目「1. 建物」に含まれます

「11 建設仮勘定」には、平成20年度中に新規に取得し建設仮勘定に計上した額を記入してください

ただし、平成20年度中に取得した建設仮勘定のうち同年度中に本勘定に振り替えた分は、11には含めず、1～9に記入してください

資 産 項 目 (有形固定資産の種類)	新設取得額(中古品を除く)	中 古 品 取 得 額	大規模修繕・改修費用	投資額計(= + +)	備 考 欄
	千億 百億 十億 億 千万 百万円				
1 建物					複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください
2 建物附属設備					
3 構築物					
4 機械及び装置					
5 船舶					
6 航空機					
7 車両及び運搬具					
8 工具・器具及び備品					
9 その他					
10 土地 <small>取得費は に、整地費・造成費は に、それぞれ記入してください</small>		(取得費)	(整地費・造成費)		
11 建設仮勘定					
合 計					

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目区分について」を参照してください
ホームページでの検索もできます

**第3面は、第2面(前のページ)で有形固定資産への投資額を新設・中古等に分けて金額ベースで記入できない企業が記入します。
なお、第2面にも「投資額計」のみ記入をお願いします。**

- B . 有形固定資産の取得・改修等

平成20年度中に取得・改修等を行った、耐用年数が1年を超えて生産活動に関わる有形固定資産について、1から11までの資産項目区分別の内訳を記入してください

1～11に分類された資産項目ごとに内訳が分からない場合でも、合計に関して概ねの内訳で結構ですので、一番下の合計欄におおよその割合を記入してください
 コンピュータ・ソフトウェアなどの無形資産は含めないでください
 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください
 本件事務も生産活動の一部であるため、例えば製造業や卸売業の事務部門のみが入っている本社ビルも資産項目「1. 建物」に含まれます
 「11 建設仮勘定」には、平成20年度中に新規に取得し建設仮勘定に計上した額を記入してください
 ただし、平成20年度中に取得した建設仮勘定のうち同年度中に本勘定に振り替えた分は、11には含めず、1～9に記入してください

資 産 項 目 (有形固定資産の種類)	新設取得額(中古品を除く)				中 古 品 取 得 額				大規模修繕・改修費用				投資額計(= + +)				備 考 欄	
	百	十	一	%	百	十	一	%	百	十	一	%	百	十	一	%		
1 建物				%				%				%	1	0	0	%	B1 <input type="checkbox"/> B2 <input type="checkbox"/> B3 <input type="checkbox"/> B4 <input type="checkbox"/> B5 <input type="checkbox"/> B6 <input type="checkbox"/> B7 <input type="checkbox"/> B8 <input type="checkbox"/> B9 <input type="checkbox"/> B10 <input type="checkbox"/> B11 <input type="checkbox"/> B12 <input type="checkbox"/>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> おおよその割合も分からない場合は、当該資産項目にチェック(レ印)を入れてください。すべての資産項目で内訳が分からない場合は、B12欄にチェック(レ印)を入れてください。 </div>
2 建物附属設備				%				%				%	1	0	0	%		
3 構築物				%				%				%	1	0	0	%		
4 機械及び装置				%				%				%	1	0	0	%		
5 船舶				%				%				%	1	0	0	%		
6 航空機				%				%				%	1	0	0	%		
7 車両及び運搬具				%				%				%	1	0	0	%		
8 工具・器具及び備品				%				%				%	1	0	0	%		
9 その他				%				%				%	1	0	0	%		
10 土地 取得費は に、整地費・造成費は に、それぞれ記入してください					(取得費)				(整地費・造成費)				1	0	0	%		
11 建設仮勘定				%				%				%	1	0	0	%		
合 計				%				%				%	1	0	0	%		

ファイナンスリースのみなし取得価額

平成20年度中に新たにファイナンスリース契約を結び、リース会社より賃借し、貴社の生産活動に使用している有形固定資産について、1から9までの資産項目区別に、**取得したとみなしたときの取得価額合計額（賃借料（リース料）ではありません）**を記入してください

百万円単位で記入してください（単位未満は四捨五入してください）
 コンピュータ・ソフトウェアなどの無形資産は含めないでください
 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含めないでください
 賃貸借契約の契約期間が1年を超えるものについて記入してください。また、オペレーティング・リースやレンタルは含めないでください
 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものについても、欄に含めて記入してください（.の欄には含めないでください）

資 産 項 目 (有形固定資産の種類)	備 考 欄					
	ファイナンスリースのみなし取得価額					
	千億	百億	十億	億	千万	百万円
1 建物						
2 建物附属設備						
3 構築物						
4 機械及び装置						
5 船舶						
6 航空機						
7 車両及び運搬具						
8 工具・器具及び備品						
9 その他						
合 計						

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目区分について」を参照してください
 ホームページでの検索もできます

複数の資産項目区分に該当する資産の計上方法など、留意事項を自由に記入してください
 リース物件の所有権が借主に移転すると認められる場合は、下の欄に「借主に所有権あり」と記入してください
 平成20年度中に新規のファイナンスリース契約を結ばなかった場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください

<「ファイナンスリース」とは>

利用者の希望する機械・設備等をリース会社が購入し、リース料を徴収して利用者に一定期間賃貸しているもののうち、次の要件の両方を満たすものをいいます

- ・ リース期間の途中で契約解除ができないリース取引またはこれに準じる取引
- ・ 借手がリース物件からもたらされる経済的利益を実質的に享受することができ、かつ、リース物件の使用に伴い生じるコストを実質的に負担するリース取引

有形固定資産の除却(売却・廃棄)

1~3 建物・建物附属設備・構築物

平成20年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当する任意の15資産を、個々に記入してください
 「購入額」と「販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
 欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を ~ 欄に、除却したときの状況を ~ 欄に記入してください
 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
 欄が足りない場合は、該当する資産のうち任意の資産について、15個まで記入してください。その際、記入する資産は無作為に選んでください
 該当する売却・廃棄資産が15個以下の場合は、そのすべてについて記入してください(但し、負担が大きい場合は可能な範囲での記入が可能です)
 欄については、該当する番号を「 」で囲んでください。区別がわからない場合は「x」と記入してください

資産コード	売却・廃棄資産名 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	取得の時期 当該資産を取得した時期を記入してください。 年は西暦4桁で記入し月については右詰めで記入してください	新設取得・中古取得・大規模修繕・改修の別 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	取得時の購入額							売却・廃棄の時期		売却・廃棄の別	売却・廃棄時の販売額							備考欄 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください	
				千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千円		年(西暦)	月	千億	百億	十億	億	千万		百万
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									
			1 新設取得 2 中古取得 3 大規模修繕・改修										1 売却 2 廃棄									

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当するのは、資産コードが「1」「2」「3」で始まるものです

有形固定資産の除却(売却・廃棄)

4 機械及び装置

平成20年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「機械及び装置」に該当する任意の15資産を、個々に記入してください

「購入額」と「販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)

貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください

欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を ~ 欄に、除却したときの状況を ~ 欄に記入してください

同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください

欄が足りない場合は、該当する資産のうち任意の資産について、15個まで記入してください。その際、記入する資産は無作為に選んでください

該当する売却・廃棄資産が15個以下の場合は、そのすべてについて記入してください(但し、負担が大きい場合は可能な範囲での記入が可能です)

欄については、該当する番号を「」で囲んでください。区別がわからない場合は「x」と記入してください

資産コード	売却・廃棄資産名 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	取得の時期 当該資産を取得した時期を記入してください。 年は西暦4桁で記入し月については右詰めで記入してください		新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	取得時の購入額 当該固定資産を取得した際の取得価額を記入してください 取得時の購入額がわからない場合は「x」と記入してください					売却・廃棄の時期		売却・廃棄の別	売却・廃棄時の販売額 売却の場合は、(帳簿上の残存価値ではなく)売却して実際に得た販売額を記入してください(土地の価額は含みません)。わからない場合は「x」と記入してください 廃棄の場合は、スクラップとしての販売額がわかる場合はその価額を、わからない場合は「x」と記入してください					備考欄 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください						
		年(西暦)	月		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万	千円	年(西暦)	月	千億		百億	十億	億	千万	百万	十万
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
4				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「機械及び装置」に該当するのは、資産コードが「4」で始まるものです

有形固定資産の除却(売却・廃棄)

5~7 船舶・航空機・車両及び運搬具

平成20年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、**資産項目「船舶」「航空機」「車両及び運搬具」に該当する**任意の15資産を、個々に記入してください
 「購入額」と「販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)
 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
 欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を ~ 欄に、除却したときの状況を ~ 欄に記入してください
 同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください
 欄が足りない場合は、該当する資産のうち任意の資産について、15個まで記入してください。その際、記入する資産は無作為に選んでください
該当する売却・廃棄資産が15個以下の場合は、そのすべてについて記入してください(但し、負担が大きい場合は可能な範囲での記入が可能です)
 欄については、該当する番号を「 」で囲んでください。区別がわからない場合は「x」と記入してください

資産コード	売却・廃棄資産名 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	取得の時期 当該資産を取得した時期を記入してください。 年は西暦4桁で記入し月については右詰めで記入してください	新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	取得時の購入額				売却・廃棄の時期				売却・廃棄の別	売却・廃棄時の販売額				備考欄 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください
				千	百	十	千	年	月	千	百		十	千			
		年(西暦) 月	1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修	千 百 十 千	年 月	1 売却 2 廃棄	千 百 十 千										
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											
			1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修			1 売却 2 廃棄											

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「船舶」「航空機」「車両及び運搬具」に該当するのは、資産コードが「5」「6」「7」で始まるものです

有形固定資産の除却(売却・廃棄)

8 工具・器具及び備品

平成20年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「工具・器具及び備品」に該当する任意の15資産を、個々に記入してください

「購入額」と「販売額」の価額は千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)

貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください

欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を ~ 欄に、除却したときの状況を ~ 欄に記入してください

同じ資産コードに該当するものでも、合算せず、(資産台帳等の上で区別できる)個々の資産について別々に記入してください

欄が足りない場合は、該当する資産のうち任意の資産について、15個まで記入してください。その際、記入する資産は無作為に選んでください

該当する売却・廃棄資産が15個以下の場合は、そのすべてについて記入してください(但し、負担が大きい場合は可能な範囲での記入が可能です)

欄については、該当する番号を「 」で囲んでください。区別がわからない場合は「x」と記入してください

資産コード	売却・廃棄資産名 資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	取得の時期		新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 既存の固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3 大規模修繕・改修」とします	取得時の購入額					売却・廃棄の時期		売却・廃棄の別	売却・廃棄時の販売額					備考欄 売却・廃棄資産が1つもない場合は、下の欄に「該当なし」と記入してください						
		年(西暦)	月		千億	百億	十億	億	千万	百万	十万		万	千円	年(西暦)	月	千億		百億	十億	億	千万	百万	十万
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											
8				1 新設取得 2 中古品取得 3 大規模修繕・改修									1 売却 2 廃棄											

同封した「資料7 資産区分表」の「資産項目コード表」を参照してください。「工具・器具及び備品」に該当するのは、資産コードが「8」で始まるものです